

預金業務

■ 預金科目別残高と構成比

(単位：百万円)

科 目	平成31年3月期		令和2年3月期		令和3年3月期	
	残 高	構成比%	残 高	構成比%	残 高	構成比%
当 座 預 金	2,239	1.3	2,341	1.3	2,608	1.3
普 通 預 金	67,921	40.3	71,888	41.6	87,225	46.6
貯 蓄 預 金	1,927	1.1	1,767	1.0	1,718	0.9
通 知 預 金	8	0.0	7	0.0	1	0.0
定 期 預 金	74,752	44.3	73,783	42.7	72,707	38.8
うち大口定期預金	18,823	—	18,914	—	18,840	—
うちスーパー定期預金	55,040	—	54,047	—	53,111	—
うち期日指定定期預金	846	—	777	—	722	—
うち変動金利定期預金	5	—	5	—	5	—
定 期 積 金	20,911	12.4	21,384	12.3	21,473	11.4
そ の 他	735	0.4	1,352	0.7	1,357	0.7
合 計	168,496	100.0	172,525	100.0	187,092	100.0

解説 地元中心の狭域高密度の営業展開をする中で、個人取引層中心にアタック100万円積金や年金相談を推進しております。令和2年度においても順調に増加を続けており、預金全体では前期比14,566百万円増加とお客さまのご信頼をいただくことができました。

■ 預金者別残高と構成比

(単位：百万円)

区 分	平成31年3月期		令和2年3月期		令和3年3月期	
	残 高	構成比%	残 高	構成比%	残 高	構成比%
個 人	140,132	83.1	141,281	81.8	147,470	78.8
法 人	28,364	16.8	31,244	18.1	39,621	21.1
うち一般法人	25,982	15.4	27,843	16.1	35,580	19.0
うち金融機関	1,491	0.8	1,781	1.0	2,429	1.2
うち公 金	890	0.5	1,619	0.9	1,611	0.8
合 計	168,496	100.0	172,525	100.0	187,092	100.0

解説 当金庫の預金者別構成比は、個人預金(78.8%)法人預金(21.1%)となっております。令和2年度はコロナ禍により家計が消費を抑えていることに加え、コロナ対策の融資金や給付金等の内、使用されていない分が預金に回され、個人・法人預金共に預金残高が増加しており、個人預金が前期比6,189百万円の増加、法人預金が8,377百万円の増加となりました。

■ 預金・譲渡性預金の平均残高

(単位：百万円)

区 分	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
流 動 性 預 金	70,097	73,055	85,070
うち有利息預金	63,848	66,158	74,459
定 期 預 金	77,528	76,466	76,043
うち固定金利定期預金	77,523	76,461	76,038
うち変動金利定期預金	5	5	5
定 期 積 金	20,810	21,066	21,333
そ の 他	572	616	600
小 計	169,009	171,204	183,047
譲 渡 性 預 金	—	—	—
合 計	169,009	171,204	183,047

- (注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金
 2. 固定金利定期預金：預入時に満期日までの利率が確定する定期預金
 変動金利定期預金：預入期間中の市場金利の変化に応じて金利が変動する定期預金
 3. 当金庫の業務部門は国内業務部門のみで国際業務部門はありません。

区分ごとの定期預金の残高

(単位：百万円)

区 分	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
定期預金	74,752	73,783	72,707
固定金利定期預金	74,747	73,778	72,702
変動金利定期預金	5	5	5

会員・会員外別預金残高

(単位：百万円)

区 分	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
会員預金	59,885	61,245	71,081
会員外預金	108,611	111,280	116,011

勤労者財産形成貯蓄残高

(単位：千円)

科 目	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
一般財形預金	20,301	22,392	14,359
財形年金預金	8,146	7,599	7,054
財形住宅預金	—	—	—
財形貯蓄合計	28,448	29,992	21,414

定期積金の契約高と残高

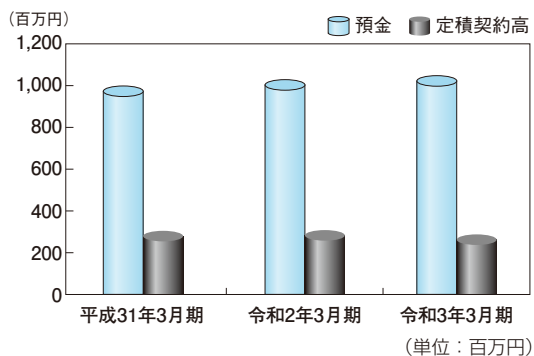
(単位：百万円)

区 分	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
契約高	48,350	48,736	48,077
うちアタック	21,004	20,778	20,888
残高	20,911	21,384	21,473

解説

当金庫メイン商品である「アタック100万円積金」は、個人のお客さま向け財産形成促進商品です。「まずは100万円貯めましょう。」という商品の趣旨のもとに広くお客さまより支持されております。令和2年度においてアタック積金契約高では前期比109百万円増加の208億円となりました。定期積金全体では、契約高は前期比658百万円減少の480億円、残高は前期比88百万円増加の214億円となりました。総預金に対して定期積金の占める割合である契約高比率(定期積金契約高÷総預金×100=25.69%)残高比率(定期積金残高÷総預金×100=11.47%)においては、全国信用金庫のうち第1位で前年度に引続き全国ナンバーワンを維持することができました。

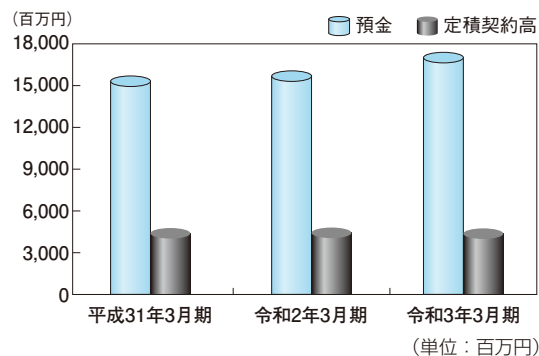
職員1人当たりの預金および定期積金契約高



区 分	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
預 金	973	1,003	1,022
定積契約高	279	283	262

(注)役員数は除いて計算してあります。

1店舗当たりの預金および定期積金契約高



区 分	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
預 金	15,317	15,684	17,008
定積契約高	4,395	4,430	4,370

(注)出張所は店舗に含めていません。